

平成21年度日本顕微鏡学会関西支部特別企画講演会

主題 「感染症観察」および「その場観察」

共催：生理学研究所研究会

平成22年1月8日(金)～9日(土)

岡崎コンファレンスセンター（OCC）小会議室

生理学研究所研究会

提案代表者：臼田信光（藤田保健衛生大学医学部 解剖学Ⅱ講座）

所内対応者：永山國昭（岡崎統合バイオサイエンスセンター・ナノ形態生理）

特別企画講演会

特別企画生物系世話人：永山國昭

特別企画材料系世話人：丹司敬義

日本顕微鏡学会関西支部長：臼田信光

日本顕微鏡学会関西副支部長：丹司敬義

1) 生物系：感染症観察 「広くプリオン・ウイルス・細菌等の微生物の細胞への感染機構・細胞内増殖・治療について討議し、電子顕微鏡の果たすべき役割を明らかにしていきたい。」

2) 材料系：その場観察「近年、顕微鏡観察においてますます盛んになってきたその場観察に関し、結晶成長等の材料に関する研究や生物学的研究からいくつかの興味深い研究について講演して頂きます。」

仮のプログラム

1月8日(金) 13時開演

開演の挨拶：永山國昭 生理学研究所 ナノ形態生理

○「感染症観察」

座長：倉田毅（富山県衛生研）、鈴木和男（千葉大・医）

13：00-13：45 基調講演：次々と登場する感染症 - 何が問題か？

倉田毅 富山県衛生研究所

13：45-14：30 基調講演：C型肝炎ウイルス粒子の細胞外への放出と感染性を規定する因子
下遠野邦忠 千葉工業大学附属総合研究所

14：30-15：00 単純ヘルペスの増殖と病原性発現の分子機構-ウイルス非必須遺伝子の機能
西山幸廣 名古屋大学大学院医学研究科 分子総合医学専攻 ウイルス学

15：00-15：30 休息 座長：臼田信光（藤田保健衛生大）、金子康子（埼玉大）

15：30-16：00 電子線クライオトモグラフィーによる T7 様ウイルスのシアノバクテリアへの感染過程の解析
村田和義 生理学研究所 形態情報解析室

16：00-16：30 電子顕微鏡によるプリオンの構造解析
桑田一夫 岐阜大学 人獣感染防御研究センター プリオン研究部門

16：30-17：00 インフルエンザワクチン 特に新型インフルエンザワクチンについて
来海和彦 化学及血清療法研究所

17：00-17：30 日本と世界の結核の現状と最近の電子顕微鏡所見
山田博之 結核予防会結核研究所

18：00-20：00 懇親会

1月9日(土) 9時開演

○「感染症観察」2日目

座長：臼田信光（藤田保健衛生大）、金子康子（埼玉大）

9：00-9：45 基調講演：位相差電子顕微鏡と統合バイオイメージング

永山國昭 生理学研究所 ナノ形態生理

9：45-10：15 異常型プリオン蛋白質の細胞内局在

堀内基広 北海道大学大学院獣医学研究科 プリオン病学

10：15-10：45 Viral Structures Visualized by Zernike Phase Contrast Cryo-electron Tomography

Radostin Danev 生理学研究所 ナノ形態生理

10：45-11：00 休息

○「その場観察」

座長：丹司敬義（名古屋大）、臼倉治郎（名古屋大）

11：00-11：10 introduction

丹司敬義 名古屋大学エコトピア科学研究所

11：10-11：40 膜細胞骨格の空間構造とその制御タンパク質の空間特異性

臼倉治郎 名古屋大学先端研

11：40-12：10 ATP リアルタイムイメージング：メカノセンシング機序としての ATP 放出

古家 喜四夫 科学技術振興機構・SORST

12：10-13：00 昼休息 座長：佐々木勝寛（名古屋大・工）

13：00-13：30 In-situ TEM の多機能化とナノ材料合成、評価への応用

上野武夫 山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター

13：30-14：00 環境 TEM によるカーボンナノチューブ成長の高分解能その場観察

吉田秀人 大阪大学大学院理学研究科

14：00-14：30 放射線照射に伴う酸化物セラミックス中の欠陥形成と安定性

安田和弘 九州大学大学院工学研究院

14：30-15：00 In situ TEM によるナノ粒子の相生成過程の解析

保田 英洋 神戸大学 大学院工学研究科

閉会：15：00

3時30分から4時30分 日本顕微鏡学会関西支部幹事会

以上